

○科学研究費助成事業(2023年度)実績(代表者のみ)

・大学(40件)

研究種目	研究代表者		研究課題	内定金額(千円)		研究期間
	部局・職	氏名		直接経費	間接経費	
基盤研究(C)	人文科学部・教授	岡本 悦子	多分野における創作教育の指導法の比較と改善に向けた基礎的研究			継続(2019-2021)期間再延長
	人文科学部・教授	川崎 剛志	修験道の正統性を支えた山岳信仰偽史の研究			継続(2019-2021)期間再延長
	人文科学部・教授	川崎 剛志	日本中世における山岳信仰偽史の研究—金剛山の修造と縁起を中心に—	1,100	330	新規(2023-2025)
	人文科学部・准教授	岩田 美穂	量性を持つ副詞句・名詞句を介在とした日本語構造変化の研究			継続(2019-2021)期間再延長
	人文科学部・准教授	岩田 美穂	体系的把握を目指した並列形式の史的研究	400	120	継続(2022-2024)
	人文科学部・講師	鯨井 綾希	コーパスと計量分析に基づく日本語語彙の品詞分類	800	240	継続(2022-2025)
	人文科学部・准教授	西谷 工平	中・上級英語学習者でも「治らない」エラーに関する言語学的要因分析と対応策	300	90	継続(2021-2023)
	人文科学部・教授	苅米 一志	中世吉備地方における寺院と村落の比較構造論的研究	400	120	新規(2023-2025)
	人文科学部・准教授	若見 理江	京都学派における三宅剛一の歴史概念の位置づけ	400	120	継続(2021-2023)
	人文科学部・准教授	鈴木 琢郎	日本古代王権の持続的継承を可能とするキサキ序列の構造に関する研究	100	30	新規(2023-2027)
	人文科学部・准教授	三田 智子	岡山藩領における村落構造と<地帯構造>についての基礎的研究	600	180	継続(2020-2023)
	教育学部・教授	岡田 信吾	ICTと身体活動を取り入れたインクルーシブ音楽教育の開発:重複障害に視点を当てて	600	180	継続(2022-2024)
	教育学部・准教授	飯田 智行	スポーツ観戦者の熱中症早期発見の指標作成-教育現場への還元を目指して-			継続(2019-2022)期間延長
	教育学部・准教授	森口 清美	小児がんに着目した「がん教育」プログラムの実践と評価	1,000	300	新規(2023-2025)
	経営学部・教授	八巻 恵子	観光と社会空間の再構築に関する文化人類学的研究 —長島をめぐる—			継続(2018-2020)期間再々延長
	薬学部・教授	片岡 洋行	ステロイドホルモンの全自動オンライン一斉分析法の開発とメタボロミクスへの応用			継続(2020-2022)期間延長
	薬学部・教授	片岡 洋行	新規マルチバイオマーカー分析に基づくストレス緩和効果の多面的評価法の開発	2,000	600	新規(2023-2025)
	薬学部・教授	森 秀治	内因性AGEによる組織リモデリング増悪化機構の解明と新規標的治療法の創成	700	210	継続(2021-2023)
	薬学部・教授	清水 美貴子	リウマチ疾患に対するmicrobiome therapy			継続(2019-2022)期間延長
	薬学部・教授	北村 佳久	炎症誘発GABA神経系機能異常による精神機能変化におけるアストロサイトの関与	1,400	420	継続(2022-2024)
	薬学部・教授	山川 直樹	Nrf2を活性化する抗炎症薬の定量的構造活性相関の解析	900	270	継続(2022-2024)
	薬学部・准教授	加地 弘明	幼保連携型認定こども園における多職種協働で実施する公衆衛生活動の推進に向けた検討	800	240	継続(2022-2024)
	薬学部・准教授	渡邊 政博	炎症抑制性DAMPsの新規同定と炎症性疾患における病態生理学的意義の解明	600	180	継続(2021-2023)
	薬学部・講師	川上 賀代子	黄ニラの細胞内グルタチオン上昇を介した肝臓保護作用に関する研究			継続(2020-2022)期間延長
薬学部・講師	山本 浩司	カルバゾール誘導体の求電子ホウ素化を鍵とした特殊共役化合物の合成と機能開拓	1,000	300	継続(2021-2023)	
若手研究	人文科学部・准教授	瓦井 裕子	平安期和歌と『源氏物語』享受に関する多層的な研究	800	240	継続(2020-2023)
	人文科学部・講師	竹内 洪介	書物と権力の関係に注目した太閤記物散文作品群の体系化—近世前期から中期を中心に—	1,100	330	継続(2022-2023)
	人文科学部・講師	原田 昂	『二都物語』にみる19世紀後半の特派員による文学作品への影響の研究	300	90	継続(2021-2023)
	人文科学部・講師	中山 穂孝	占領期における観光地別府の変容—米軍キャンプの設置・引揚者の流入—	500	150	新規(2023-2025)
	教育学部・准教授	津島 靖子	早期支援のためのADHD児における文字習得困難の予測ルール作成			継続(2019-2022)期間延長
	教育学部・講師	蘆田 智絵	オーストリアの子育て支援に関する研究:子育て環境と親教育に着目して			継続(2015-2017)期間延長
	教育学部・教授	桑原 晴子	共時性概念の成立過程と現代的意義に関する研究	300	90	継続(2021-2024)
	教育学部・准教授	森村 和浩	子どもの可能性を伸ばす短時間軽運動プログラムに関する包括研究			継続(2019-2021)期間再延長
	教育学部・講師	石井 佳葉	ロールシャッハ法・イメージカード選択のアセスメント用検査用紙の開発			継続(2020-2022)期間延長
	経営学部・講師	古安 理英子	地域資源管理における商品価値の創造に資する消費者経験の定量評価	700	210	新規(2023-2027)
	経営学部・講師	王 睿	環境ディスクロージャーの国際比較	500	150	継続(2021-2023)
	薬学部・講師	出石 恭久	RAGEを標的とした肺高血圧症の新規バイオマーカー及び治療標的因子の探索			継続(2019-2020)期間再々延長
	薬学部・講師	出石 恭久	肺炎による精神機能低下の病態解明および新規予防・治療薬の開発	1,200	360	新規(2023-2025)
	学術変革領域研究(B)	人文科学部・教授	苅米 一志	中世日本の地域寺社をめぐる遊歴・巡礼・参詣の総合学際的研究		
基盤研究(B)	人文科学部・准教授	中塚 朋子	薬害をめぐるコンフリクトと制度化——社会秩序形成過程にみる薬害の社会学	5,000	1,500	新規(2023-2025)
				計	23,500	7,050

・短期大学(5件)

研究種目	研究代表者		研究課題	内定金額(千円)		研究期間
	部局・職	氏名		直接経費	間接経費	
基盤研究(C)	幼児教育学科・教授	土田 耕司	知的障害者アートの創作活動に対する環境支援の現状と課題について			継続(2020-2022)期間延長
	幼児教育学科・准教授	荊木 まき子	チーム学校を実現する協働コンピテンシーの解明と養成課程共通学習プログラムの開発	600	180	継続(2022-2025)
	幼児教育学科・准教授	鎌田 雅史	学校における協働の成立基盤とその帰結:共有アイデンティティに派生する社会的勢力	500	150	継続(2020-2023)
若手研究	幼児教育学科・准教授	松本 希	幼児の体力や生活習慣が循環機能に関連するか			継続(2019-2021)期間再延長
	生活実践科学科・講師	脇谷 祐子	学校給食における地場産加工原料の生産・供給体制に関する研究	500	150	継続(2021-2023)
				計	1,600	480